

図画工作 3年「学校の授業における学習活動の重点化」年間指導計画参考資料

資料のご活用にあたって

- ・本資料の配当時間数は、開隆堂出版株式会社のホームページにて公開しています「年間指導計画(案)」で示している配当時間のうちの最も長い時間数を設定しております。指導計画の作成に当たっては、各学校での実態に合わせて時間数をご検討ください。
- ・当該学年で取り扱う内容について、指導順序を入れ替えてもなお実施が困難となった場合、次年度において取り上げたり、類似した題材と組み合わせたりするなどの配慮が必要となります。
- ・上級学年に指導内容を送った場合には教員間でしっかりと引継ぎをするなどの配慮が必要となります。

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	③の教材・学習活動の概要、配当時間数()	④の教材・学習活動の概要、配当時間数()	⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑥の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑦ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
絵の具と水のハーモニー	8・9	2	筆、パレット、筆洗の使い方を知り、筆使いや水の量などを工夫していろいろなかき方を試しながら思いついたことをかく。	○水彩絵の具を使っていろいろなかき方を試しながら思いついたことをかく活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、水彩絵の具でいろいろなかき方を試しながら思いついたことをかく活動について知り、興味をもつことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.2)	※水彩絵の具の使い方などを示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	1.8
ふわふわ空気をつみ木	10・11	2	膨らませたビニル袋をたくさんついたり触れたりしながら、積み方やつなぎ方などを工夫し、心地よさを味わいながら活動する。	—	—	※共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	—	2
ねん土ランドへようこそ	12・13	2	粘土を握る、ひねる、積み上げる、つなげるなど、手のさまざまな部分を使いながらイメージを広げ、友だちと協力して楽しい「ねん土ランド」をつくる。	○友だちと協力して楽しい「ねん土ランド」をつくる活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、粘土でどんなことを表したいかある程度考えておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.2)	※共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	—	1.8
ふくろの中には、何が…	14・15	4	いろいろな材料を見たり触れたり集めたりしてイメージを広げ、材料の使い方や組み合わせ方を工夫して、紙袋の中に自分だけの世界をつくる。	○紙袋の中に自分だけの世界をつくる活動であることを知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
ふしぎな乗りもの	16・17	4	身近なものがどんな乗り物になったら面白いかな想像を広げ、思いついた乗り物で行ってみたい場所や不思議な乗り物が活躍する物語を考えて絵に表す。	○身近なものが乗り物になる面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、どのようなものが乗り物になったら楽しいかを思い浮かべ、ある程度アイデアスケッチなどにかくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
にじんで広がる色の世界	20・21	4	白いクレヨンやパスでかいた形の中に絵の具をたらしてにじみをつくりながらイメージを広げ、思いついたことやお話をかく。	○白いクレヨンやパスでかいた形の中に絵の具をたらしてできるにじみの表し方について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、にじみの表し方について知り、興味をもつことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.2)	※にじみの表し方などを示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	3.8
つかってたのしいカラフルねん土	22・23	4	軽量紙粘土に絵の具を混ぜて、形や色を工夫したり身近な空き容器などの材料と組み合わせたりしながらイメージを広げ、使って楽しいものをつくる。	○軽量紙粘土で、楽しく使えるものをつくることを知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使って楽しいものを大まかに思い浮かべ、ある程度アイデアスケッチなどにかくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
光サンドイッチ	24・25	4	色セロハンなどの光を通す材料をトレーシングペーパーではさみ、材料の形や色を試したり、つくり方を考えたりして光を通すときれいな飾りをつくる。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの光を通す材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
あみあみ大きくせん	26・27	2	網を使って、広げたり、ねじったり、くるんだり、結んだり、引っかけたりして、場所に関わりながらイメージを広げ、友だちと協力して、思いついた活動をする。	○網を使って場所に関わりながら、友だちと協力して、思いついた活動することについて知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、網を使って場所に関わりながら、友だちと協力して、思いついた活動することについて知り、興味をもつことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.2)	※共同してつくりだす活動を想定しているため、指導時期の検討が必要。	—	1.8
でこぼこさん大集合	28・29	4	凹凸のあるさまざまな身近な材料を組み合わせることで台紙に貼って版をつくり、刷り色の組み合わせや写し方を工夫して版画に表す。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの凹凸のある材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	※版画の表し方を示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	3.5

① 題材名	② ページ 時間数		③ 学習内容	④ 学校の授業以外の場において行うことが考えられる教材・学習活動	⑤ ③の教材・学習活動の概要、配当時間()	⑥ 感染症対策の観点から指導順序を変更することが考えられる教材・学習活動	⑦ ⑤の教材・学習活動の概要、配当時間数	⑧ ③の教材に係る配当時間数を除いた、学校の授業が必要な時間数
集めて、ならべてマイコレクション	30-33	2	自然の材料を集め、形や色の特徴やその感じを生かして空き箱に並べたり詰めたりしてコレクションをつくり、自分や友だちの作品を鑑賞してよさを味わう。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	1.5
トントンくぎ打ち、コンコンビー玉	34-35	4	釘を打つ感触を楽しみながら板材に釘を打ち、釘の位置を試したり、ビー玉の動きを確かめたりしながら、楽しい仕組みを考えてビー玉が転がるコースターを友だちと協力してつくり、遊ぶ。	○教科書に掲載されている参考作品例や金づちの使い方を見て、金づちの使い方について確認する。	・事前に教科書の掲載作品例や52ページ「学びの資料」を見て、金づちの使い方を確認し、表したいことをある程度考えておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	○友だちと協力して、釘を打つ感触を楽しみながらつくったコースで遊ぶ。 ※釘や金づちの使い方を示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	3.5	3.5
未来にタイムスリップ	36-37	4	夢をかなえた瞬間を思い浮かべたり、動きで表したりしながら、その場面に合ったポーズを工夫し、将来自分がなりたい夢を想像して絵に表す。	○将来自分がなりたい夢を想像して絵に表す活動であることを知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、将来自分がなりたい夢を想像して、場面やポーズなどを大まかに思い浮かべ、ある程度書きとめておくことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	※表したい場面のポーズを友だちにしてみようときには、十分に距離を保つなど注意が必要。	—	3.5
さわってわくわく	38-39	2	身近な材料の触り心地のよさや違いをもとに想像を広げながら表したいことを見つけ、貼り絵に表す。	○教科書に掲載されている参考作品例を見て、よさや美しさ、面白さについて考える。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	※材料は小分けにして個人で使えるように人数分用意する。	—	1.5
生まれかわったなかまたち	40-41	4	古着などの材料に触れたり、変形させたり、組み合わせたりしながら想像を広げ、思いついた生き物などを立体に表す。	○古着など、着れなくなったもので生き物をつくる活動であることを知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	3.5
のこぎりひいてザク、ザク、ザク	42-43	4	角材をたくさんのごぎりで切り、切った形から想像を広げてつくりたいものを思いつき、木片を組み合わせてつくりたいものをつくる。	○教科書に掲載されている参考作品例やのごぎりの使い方を見て、のごぎりの使い方について確認する。	・事前に教科書の掲載作品例や53ページ「学びの資料」を見て、のごぎりの使い方を確認し、活動に興味をもつことは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.3)	※のごぎりの使い方などを示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	3.7
形と色でショートチャレンジ 線と線が集まって	44	2	たくさんの線をかいたり、色を塗ったりしながら、表したいもののイメージをもち、線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫して絵に表す。	○線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫して絵に表す活動について知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、どのように線を組み合わせようかなどについて大まかに考えてみることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	—	—	1.5
へん身だんボール	45	2	段ボール箱を切ったり、穴を開けたり、つなげたりして想像を広げ、思いついた変身できるものをつくって遊ぶ。	—	—	※段ボールの切り方や穴の開け方、つなげ方などを示範する際は、モニターを活用するなど、児童を集合させないようにする。	—	2
みんなでオン・ステージ!	46-47	4	空き箱や容器の特徴から想像を広げ、音の出る仕組みを工夫して弦楽器をつくり、みんなで演奏して楽しむ。	○空き箱や輪ゴムなどで弦楽器をつくる活動であることを知る。	・事前に教科書の掲載作品例を見て、使えそうな身のまわりの材料を探してみるなどすることは学校の授業以外の場においても実施可能。(0.5)	○友だちと一緒に演奏して楽しむ。	0.5	3.5